

## 200817 浜北 017、甲府、五反田などの減衰、収束について

最近の猛暑が続く中、お盆休み明けの本日（8月17日）は浜松で気温が41度を越え、過去最高の暑さになりました。その浜松にも逆ラジオの観測点がありますが、逆ラジオの長期データが続いている複数の観測点の中で、浜北017のデータは1か月ほどかけてゆっくり減衰してきており、もう少しで完全な収束になります。また甲府もおなじようにゆっくりした減衰を続けてきています。さらにいままで要注意としていた五反田も段階的な減衰を経て、もう少しで完全な収束になっていく様子です。

この浜北017のデータの、非常にゆっくりした減衰は あきらかに自然界のものであり大地震の前兆として典型的なデータの推移と考えます。

また今週の20日（木）が新月であり、その前後がいわゆる新月トリガーにかかります。想定される震源域は 以下の地図のように中部、東海地区で、発震は今週の中ごろから後半、地震の規模はM6を超えられると思われま。

あと2週間後の9月1日は関東大震災が起きた日であり、しばらくの間は関東一東海地区のデータを注視しなければならないと考えます。

<以下、各地のデータ>

浜北 017 15日データ



浜北 017 15日データ（補助線入り）



浜北 017 90日データ（補助線入り）



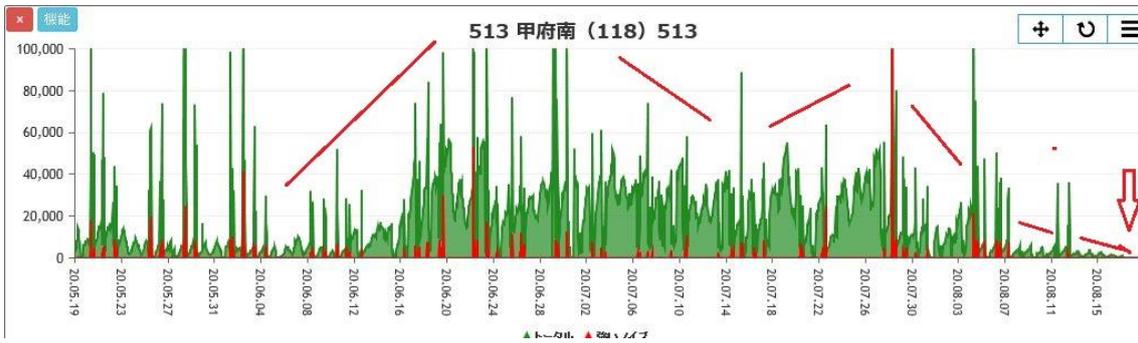
甲府 15日データ



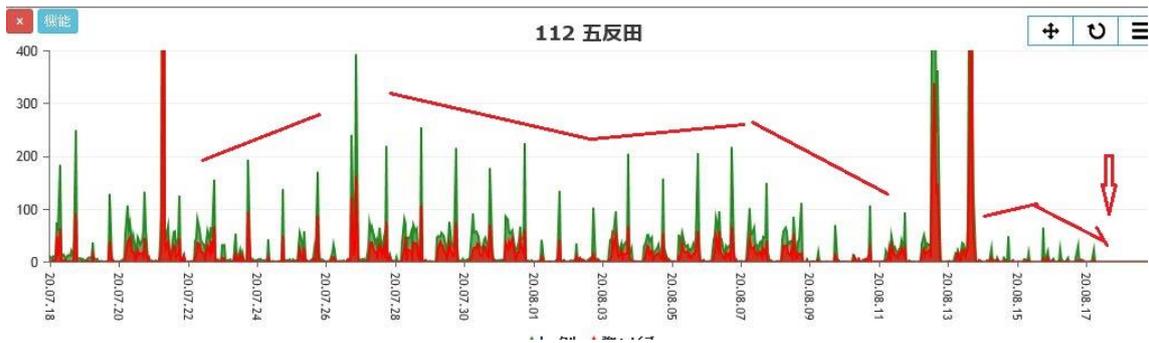
甲府 15日データ (補助線入り)



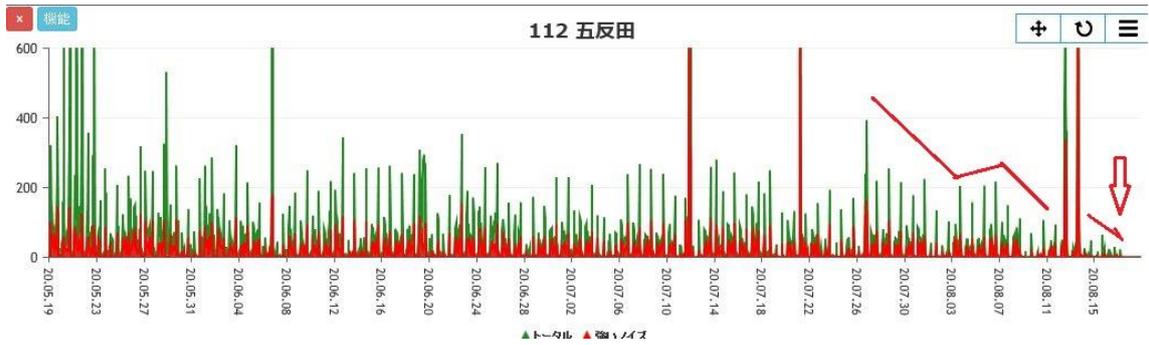
甲府 90日データ (補助線入り)



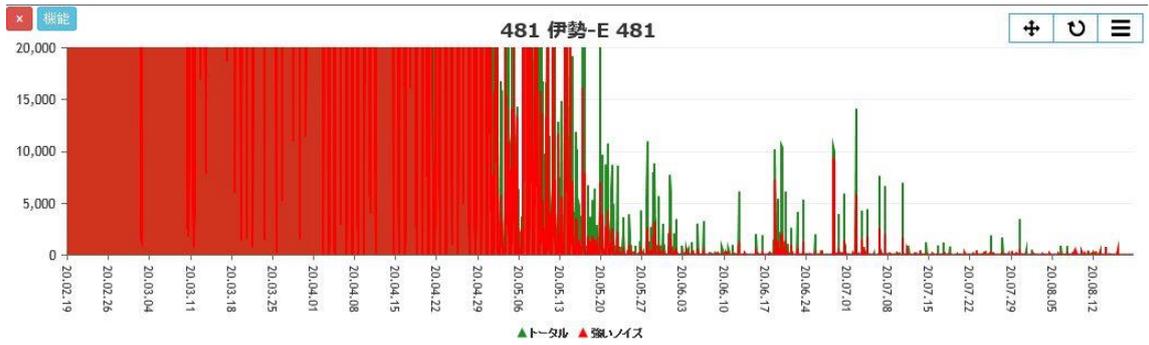
五反田 30日データ (補助線入り)



五反田 180 日データ (補助線入り)



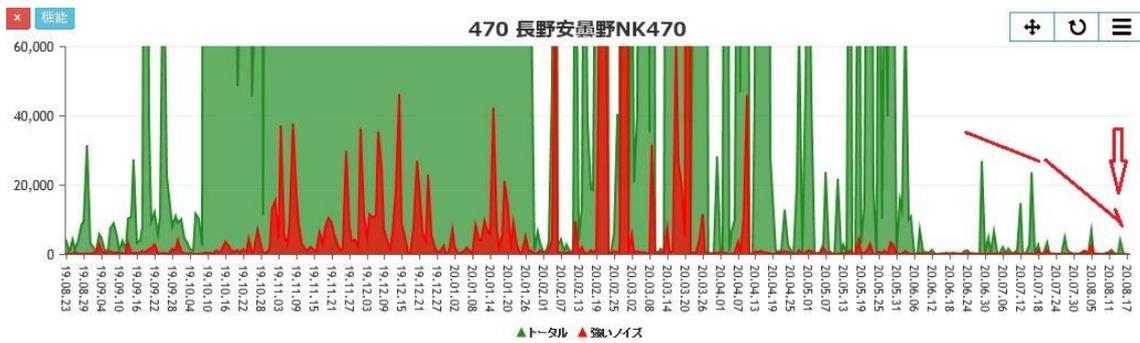
伊勢 E481 180 日データ



同じく伊勢 E481 180 日データ (日毎、補助線入り)



安曇野 360 日データ (日毎、補助線入り)



8月の月齢について

PREV 2020年8月の月齢 NEXT  
 2020年 8 月 表示

日	月	火	水	木	金	土
						1 11
2 12	3 13	4 14	5 15	6 16	7 17	8 18
9 19	10 20	11 21	12 22	13 23	14 24	15 25
16 26	17 27	18 28	19 29	20 1 新月	21 2	22 3
23 4	24 5	25 6	26 7	27 8	28 9	29 10
30 11	31 12	新月トリガーの想定期間				

異常データの位置関係について

